

高知県金融経済概況

【概 論】

高知県の景気は、緩やかに持ち直している。

前回の概況公表時（8月上旬）以降の県内景気を見ると、個人消費は緩やかながら持ち直しの動きが一段と明確になっているが、一部で新型コロナウイルス感染症の再拡大による下押しもみられている。観光ははっきりと持ち直しているほか、設備投資も持ち直しの動きが続いている。他方で、製造業の生産は緩やかに持ち直し続けているものの、そのペースは引き続き低めで推移している。また、住宅投資は増勢が鈍化している。この間、公共投資は引き続き高水準で推移している。そうしたもと、労働需給面は緩やかに改善しているほか、雇用者所得は緩やかに持ち直している。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症や原材料価格の動向等の影響を受けて、不確実な状況が続くと考えられる。こうした不確実性が県内の企業収益、雇用・所得等に与える影響については、引き続き注視していく必要がある。

【各 論】

1. 需要項目別の動向

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す公共工事請負金額をみると、22/8月は前年を上回った（22/8月前年比：+0.5%）。

設備投資は、持ち直しの動きが続いている。

2021年度の設備投資額（22/6月短観）は、前年度を上回って着地（全産業前年比：+36.9%）。

2022年度の設備投資額は、一部の先における大型投資の剥落の影響から前年度を下回る計画となっているが、多くの先では、維持更新目的やBCP・環境対策目的の投資を底堅く実施していくことが予定されている（同：▲14.0%）。

この間、企業からみた生産設備や営業用設備の過剰感（22/6月短観）は概ね横ばい圏内で推移している（生産・営業用設備判断D. I. <「過剰」-「不足」>、22/3月：+5→22/6月：+3）。

個人消費は、緩やかながら持ち直しの動きが一段と明確になっているが、一部で新型コロナウイルス感染症の再拡大による下押しもみられている。

大型小売店¹の販売動向は、基調としては緩やかな持ち直しが続いている。家電量販店の販売動向は、底堅く推移している。乗用車新車登録台数（22/7月前年比：▲1.6%）は、低水準で推移している。コンビニエンスストアは、緩やかに持ち直している。旅行取扱高は、低水準ながら、このところ持ち直しの動きがみられている。

観光は、はっきりと持ち直している。

22/7月の県内の主要観光施設への入込客数（22/7月前年比：+15.7%＜速報値＞）と主要旅館・ホテルの宿泊客数（同：+44.5%）は、ともに前年を上回った。

住宅投資は、増勢が鈍化している。

22/7月の新設住宅着工戸数は、前年を上回った（22/7月前年比：+28.9%）。

2. 生産

製造業の生産は、緩やかに持ち直し続けているが、業種等によるバラツキを伴いつつ、そのペースは引き続き低めで推移している。

機械は、土木工事向けを中心に緩やかな持ち直しが続いているが、一部では原材料不足の影響を引き続き強く受けている。鉄鋼は、緩やかな持ち直しが続いているが、一部で弱めの動きがみられる。パルプ・紙・紙加工品は、横ばい圏内で推移している。食料品は、一部でやや弱めの動きがみられるが、全体では横ばい圏内で推移している。窯業・土石製品は、自動車部品向けで弱含んだ状態が続いているが、全体では底堅く推移している。

3. 雇用・所得

労働需給は、緩やかに改善している。

22/7月の有効求人倍率は、前月より上昇した（22/7月：1.20倍）。

雇用者所得は、緩やかに持ち直している。

22/6月の1人当りの現金給与総額は、前年を下回った（22/6月前年比：▲5.0%＜速報値＞）。

¹ 県内の百貨店、ショッピングセンター、スーパー等。

4. 物価

消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）は、光熱・水道や生鮮食品を除く食料等が前年を上回ったため、前年比プラスとなった（22/7月前年比：+2.3%）。

5. 企業倒産

企業倒産は、低めの水準で推移している（22/8月：倒産件数1件<前年2件>、負債総額30百万円<同90百万円>）。

6. 金融

実質預金（銀行、信金、信組）は、個人預金や公金預金の増加から、前年を上回っている（22/7月末残前年比：+2.8%）。

貸出（同）は、企業向けの増加から、前年を上回っている（同：+0.5%）。

貸出約定平均金利（銀行、信金）は、前月を下回っている（22/7月：1.233%）。

以 上

【本文中の使用計数等の出所】

- ・ 乗用車新車登録台数：四国運輸局「自動車保有台数と販売状況速報」、主要観光施設への入込客数：高知県「月別観光施設利用実績」、新設住宅着工戸数：国土交通省「建築着工統計調査報告」、公共工事請負金額：西日本建設業保証株式会社「高知県内の公共工事動向」、有効求人倍率：厚生労働省「一般職業紹介状況」、現金給与総額：高知県「毎月勤労統計調査地方調査」、消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）：総務省「消費者物価指数」、企業倒産：東京商工リサーチ「高知県企業倒産状況」。
- ・ その他の項目は、日本銀行高知支店が個別に収集したもの。
- ・ なお、利用統計は公表月によって異なる。